

日本建築家協会（J I 善夫委員長）が主催、J 代建築は場所性をかなぐり捨ててしまった。駅前か。建築はその風土、大アン・L・マクハーグ氏し、「建築家は役所相手本間利雄氏（本間利雄設計事務所主宰）の記念講演会が共催した。

「風土と建築」と題し、いものにしたのは誰か。ものであるべきなのではないか」と問い掛けた。『川西町フレンドリー・プラザ』や『山寺風雅の国』『山形市総合スポーツセンター』『東北芸術工科大学』『酒田市民会館』『希望ホール』など

建築家は気概と意思を

J I A 名誉会員 本間利雄氏が記念講演

形市の山形グランドホテルで各地から約150人が出席して開かれた。J I A 山形地域の有志でつくる実行委員会（鈴木



協会旧家で32年前に作成した市民向けパンフレットを紹介する本間氏

責任だと思っ」とした上、さらに、自らの原風景で、「地域の建築家が東である故郷、山形県小国町の豊かな自然や集落の風景とともに、エコロジカル・プランニングの実践や、蔵・民家に目を向

の連続の作品について、その設計意図や背景などを説明した。このあと祝賀会では、水野一郎J I A副会長ら多くの来賓から祝辞が寄せられ、会場には歓談の輪が広がっていた。